

## 2024 年度研究発表会、現地見学会－小豆島コース－の案内

### 【現地見学会－小豆島コース】

期日：10月12日（土）

見学地：大阪城残石天狗岩丁場跡、寒霞溪（火山角礫岩がなす懸崖）ほか

定員：40名、参加費：6,000円

集合、解散：JR高松駅に近接する高松港フェリーターミナル7:30集合、  
17:30解散

申し込み方法：定員制で先着順となります。下記アドレスないし右の  
Google フォームにて、申し込みください。振り込み先（中国四国支部）  
のご案内もあります。 <https://forms.gle/YYS2j4Q1b5xwFR6r8>

参加費の振り込みは10/8（火曜日）までをお願いします。領収書は振り込み確認後、メー  
ルにてPDF版を送付します。原本を要望の方には見学会当日お渡しします。

CPDについて：CPD証明（予定2.83時間）は、見学会の当日、解散前にお渡しします。



### 【支部からのコメント】

小豆島は香川県下でもジオサイトの多い地点です。小豆島各地には、大阪城築城の際に切り出された花崗岩石材の丁場跡と残石が残っており、その一つである大阪城残石天狗岩丁場跡を見学し、石の文化の一端を感じていただきます。また、小豆島のサヌキトイド（讃岐岩類）では、神戸大学異好幸教授によりマグマ成因論につながる世界的な研究がなされ、その重要露頭である皇子神社下の火道角礫岩・高 Mg 安山岩と花崗岩が接する海岸露頭を観察します。さらに、小豆島中央部に位置する景勝地・寒霞溪は紅葉の名所として知られ、ロープウェイが設置され、火山角礫岩からなる雄大な懸崖や奇岩が観察できます。

昼食では瀬戸内で取れるアナゴを使ったアナゴ弁当を提供し、小豆島の気候が生み出した小豆島素麺のお接待も計画されています。

以上の見学等を通して、小豆島の石の文化と魅力に触れていただきたいと思います。



写真1

左上：王子神社下の海岸露頭  
火山角礫岩/花崗岩の露頭で、ダイアトリ  
ームとされる境界面露頭  
右：大阪城残石天狗岩丁場跡の天狗岩未風化核岩  
（コアストーン）、高さ約10m



